



ニュージャーシー 補習授業校通信

土曜日は日本の教育を

卒業証書をお渡ししました

十二日(土)午後、秋晴れの中、卒業された皆様に、修了証書(幼児部)、卒業証書(初等部、中等部)をお渡しすることができました。卒業学級の担任は卒業をお祝いするために全員揃って参加しました。

車の窓越しですが、担任の先生と写真を撮るご家庭もありました。



られたご家庭も多かったようです。また、担

校舎の正面玄関には卒業式の看板を掲示しましたが、そこで記念写真を撮ると感じました。啄木の短歌「ふるさとの訛なつかし 停車場の人ごみの中に そを

任の先生や友達同士でも写真を楽しそうに撮っていました。



できることなら、講堂で担任の呼名によりお一人お一人に証書をお渡ししたかったのですが、現状では最も安全な方法を選びました。

卒業証書や修了証書は土曜日に本校で

学んだこと、卒業生の頑張りの集大成です。大変遅くなりましたが、「ご卒業おめでとうございます。」これからも日本語の勉強を中心に努力を続けてください。

ふるさとのイメージを文にする

九月十二日、中三国語では、石川啄木、室生犀星、山頭火の短歌を鑑賞し、自分が抱く故郷のイメージを文章化する授業を行っていました。(下段写真)

中三の国語になると、だいぶ内容が難しくなると感じました。啄木の短歌「ふるさとの訛なつかし 停車場の人ごみの中に そを

「ふるさと」

ふるさとの訛なつかし／停車場の人ごみの中に／そを聴きにゆく

石川啄木

ふるさとの山に向ひて／言ひごとなし／ふるさとの山はありがたきかな

石川啄木

ふるさととは遠きにありて思ふもの そして悲しく うたひもの

室生犀星

まじしやう ふるさとから 子が もこ まて くれた

雨ふる ふるさととは はだ して あるへ

山頭火

聴きにゆく」私も中学の時に学習しましたが、先生から停車場というのは上野駅だと言われて、都バスの停留所とは違う事に驚きました。

上野駅は東北地方から上京するときの玄関だと教えられて、短歌の意味を納得したことを覚えていきます。

米国に暮らす本校の生徒は、この短歌から情景を思い浮かべるには想像力があるだろうと思ってしまう。どのようなふるさとのイメージを文にしたのか、ぜひ教えてほしいと思いました。

ところで、この啄木の歌から寺山修司は全く別の視点で短歌を作ったので、ご紹介したいと思います。

ふるさとの 訛なくせし

友といて モカ珈琲は

かくまでにかし

第十四号

令和二年

九月十八日

発行